

事故防止のポイント

命を守る除雪中の 事故防止10箇条

- ✓ 作業は家族、となり近所にも声かけて2人以上で！
- ✓ 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ✓ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんでる！
- ✓ はしごの固定を忘れずに！
- ✓ エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- ✓ 低い屋根でも油断は禁物！
- ✓ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ✓ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ✓ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ✓ 作業のときには携帯電話を持っていく！

空き家の除雪が行われず、危険な状態になっている場合には、法律*の定めに基づき市町村長の判断で雪下ろしを行うことが可能です。お困りの際は市町村に問い合わせ下さい。

* 災害対策基本法第64条第1項

● 屋根からの転落による死者 41%

- 安全带・命綱とヘルメット、すべりにくい靴（厚底は避ける）を着用しましょう！
- 命綱は使う前によく点検！
- スノーダンプは小回りのきくものを使いましょう！

● 屋根からの落雪による死者 17%

- 新雪や晴れの日雪のゆるみに注意！
- 携帯電話を持ちましょう！
- 家族・隣近所に声をかけてから作業しましょう！

● 除雪機に巻き込まれた死者 5%

- 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！

● 水路への転落による死者 10%

- 水路への雪捨ての最中滑らないように注意！

● 屋根からの転落事故の 32% は、はしごから

- はしごは必ず固定！
- はしごから屋根への移動時は特に注意！

● 転落死者のうち 51% が地面に強打

- 建物の周りに雪を残して雪降ろし！

● 転落死者のうち 60% が 1 階の屋根から

- 低い屋根でも油断しない！

● 除雪作業中の発作による死者 8%

- 疲労時は作業しない！

